

第1496回 CN62周年同伴例会

10月25日(火)金沢港クルーズターミナル内 海の食堂「BAY ARCE」において、第1496回CN62周年同伴例会が開催されました。

松尾会長の挨拶では、金沢東ライオンズクラブが生まれたのが1960年(昭和35年)10月28日で、私が生まれたのが翌日の1960年10月29日です。同じく62歳で何かしらの縁を感じますと述べられ、縁あって金沢東LCに入った



わけですが、周りの皆さんから良いクラブに入会出来てよかったねと言われたのを覚えています。今でも、伝統を守りながら様々な活動をしている諸先輩方々のおかげであると感謝しています。好きな言葉があってアレンジしますが、「メンバーの数だけ個性と夢がある。それぞれが集まって大きくなる。地球45億年の歴史の中で金沢東LCの歴史は62年。宇宙の時間に較べたら瞬間の存在だが、何かしらの証を残す。金沢東LCが生まれる前と後では大きな違いがある。存在意義を問いかげながら、考え、活動していき、夢へと進んでいく。」と述べられました。また、当クラブのランドセル事業については、ネパールへ送ったランドセルを受け取った子供たちの動画や写真を見て、いい事業になったと感じていますと挨拶を締めました。



次に、各種報告PR事項では会員理事のL.内山祥一から会員拡大のお願いがあり、女性会員の必要性和その進め方の説明がありました。



金沢港がライトアップされる中、懇親会ではL.久保の挨拶で始まり、石川県

出身シンガーソングライターMISTYさんをお招きしてのライブステージで盛り上がりました。ま

た、石川県立音楽堂のコンサートチケットプレゼントやテールツイスターからのプレゼントもあり、和やかで楽しい懇親会でした。

そして、懇親会の中で、在籍周年記念者発表があり、45周年在籍のL.松本を筆頭に10名のメンバーが表彰され、記念品が渡されました。

その後、お誕生日並びに結婚記念日を迎えられた方々の紹介があり、最後に嶋崎テールツイスターのドネーション発表、そして前会長のL.堀岡の締めの挨拶で素敵な一夜を締めくくりました。



今月のアクティビティー便り

10/29~30、内灘町ナスダックU-9フットサル大会が開催されました。小学三年生以下のチームとは思えないような試合が次々と進行され、選手其々がプライドを持って、試合をしている姿に感銘を受けました。試合結果は、優勝が金沢城北クラブ、準優勝が菊川ジュニアブルー、三位が菊川ジュニアオレンジでした。

そして最後に、中村第二副会長のご挨拶があり、無事大会を締めくくることが出来ました。選手の皆様、ご家族の皆様、そして大会関係者の皆様、熱く御礼申し上げます。



10/30(日)には、朝から爽やかな秋晴れの中、恒例の金沢マラソンが開催され、全国より参加された多数のランナーが健脚を披露されました。各地で開催されるマラソン大会の中でも人気度の高い大会で、我々東金沢LCのメンバーもボランティアに加わり、金沢の街が大いに賑わいだ一日でした。



(記事 計画委員会)